

災害ボランティア活動に関する協定締結式

中間・遠賀地区社会福祉協議会連絡協議会 北九州第一ライオンズクラブ遠賀川支部



**支えあいの輪が
いざという時の力に**

中間・遠賀地区社会福祉協議会連絡協議会と
北九州第一ライオンズクラブ遠賀川支部との
間で災害時のボランティア活動の協定を結び
ました。

災害に備えて

連携から始まる新たな備えのカタチ



～ライオンズクラブ × 社協、連携で守る地域の安心～

近年、自然災害が増加、激甚化する中、民間企業や団体の持つ設備や技術力などを借りて、地域全体の防災力を向上させようという取り組みが行われています。今回の協定は、災害時に相互に協力して効果的・効率的に災害ボランティア活動などの被災者支援が行えるように、災害が起きていない平時から連携を強化していこうとするものです。

【これまで締結した災害協定】

- ＜平成27年度＞**
 - 災害ボランティアセンター設置等に関する協定（岡垣町と岡垣町社協）
- ＜平成29年度＞**
 - 災害相互協力協定（ひびき青年会議所と岡垣町社協）
- ＜平成30年度＞**
 - 災害相互協力協定（ひびき青年会議所と中間・遠賀地区社協）
 - 災害相互支援協定（福岡県社協と中間・遠賀地区社協）
 - 災害相互応援協定（石川県津幡町社協と岡垣町社協）



締結式の様子

予測できない災害に
備える体制づくり

今回の協定は、地域で日頃から顔の見える関係を築き、災害時に円滑な支援ができるように締結をしました。年1回、連絡会議を開いて、平時から情報の共有や意見交換を行うこととしています。災害発生時には北九州第一ライオンズクラブ遠賀川支部がボランティア活動に必要な資機材の提供や人的支援などを行う内容になっています。

北九州第一ライオンズクラブ遠賀川支部 との災害時ボランティア協定【抜粋】

- 必要な設備、資材の提供
- 専門性を活かした資機材などの提供
- ネットワークを活かした情報収集と共有
- 平時の連携を図るための連絡会設置



社会福祉法人 日本傷痍者更生会

高齢者部門

特別養護老人ホーム
ショートステイ
居宅介護支援事業所
デイサービスセンター
介護老人保健施設
通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション
グループホーム

恵の家

いこいの里

更生会

にじの郷

ショートステイ

小規模多機能型
居宅介護事業所

サービス付き
高齢者向け住宅

ふれ愛

ゆい

クレア

子ども部門

児童養護施設
小規模保育所
児童発達支援センター

報恩母の家

ひよこ保育園

くすのき

放課後等デイサービス

里親支援センター

学童ふれ愛

リンク



障がい者部門

障がい者支援施設
就労継続支援B型

希望舎

相談支援事業

リアン

高齢者・障がい者・児童のことなら何でもご相談ください♪

福祉マナブ講座

“困っているかも”に気づける人がいると安心

今年は
どんな話が
聞けるかな



～自分に起こるかもしれない、そんなテーマを集めました～

地域にはまだ見えにくい困りごとがあるかもしれません。地域の中で、「もしかして困っているかも」ということはありませんか。そうしたサインに気づき、気にかけて、つながることができる、誰もが安心して暮らせる地域になります。特別な知識や経験は必要ありません。支えあいのかたちについて一緒に考えてみませんか。

◎令和8年度 福祉マナブ講座ラインナップ

1	6月20日 (土)	同じじゃないの？ ～生活困窮と貧困とは～ 講師 NPO 法人 抱僕 常務 山田 耕司 氏
2	7月18日 (土)	生きづらさを抱える方の理解と支援 ～不登校・ひきこもりって何？～ 講師 教育文化研究所 代表 長阿彌 幹生 氏
3	8月22日 (土)	生きづらさを抱える方の理解と支援 ～ひきこもり当事者の声から～ 講師 ひきこもり当事者団体 Niente 代表 山川 豊揚 氏
4	9月19日 (土)	こどもの虐待 ～虐待当事者の声から考える～ 講師 自立援助ホーム 職員 栗岡 直也 氏
5	10月17日 (土)	誰にでも起こりうる暮らしの困りごとを考える ～他の地域から学ぶ実践のヒント～ 講師 他の市町村社会福祉協議会職員
6	11月21日 (土)	地域と防災 ～その時に必要なこととは～ 講師 災害支援ふくおかネットワーク 代表 平川 文 氏

生活の中での困りごとは、決して特別なものではなく、失業や病気、家族の変化など、誰にでも起こりうるものです。

岡垣町社会福祉協議会では、今年も社会的に関心の高いテーマの講座を6回開催します。興味のある内容があれば1つでも参加できます。「ちょっと気になる」そんな方も大歓迎です。お気軽にご参加ください。



気になる
1コマのみでも
参加可能です！

時間 10:00～11:30

場所 いこいの里団体研修室

申込み・問い合わせ

社会福祉協議会へ

☎283-2940



買取専門店 大吉
ビバモール赤間店

安心査定・安心買取

金 プラチナ ダイヤ

経験豊富な査定員在籍中



お気軽に
お問い合わせ
ください

☎0940-72-5755

宗像市田久2丁目1番1号 ビバモール赤間2階
大分県公安委員会 古物商許可 第941180000904号

あなたのそばのシルバーパワー

このような仕事は、お任せください！豊富な知識と経験を生かします。

お待ちしております

会員募集中！

- 植木の剪定
- 草刈・除草
- 襖・障子の張替え
- 家事手伝い など



町内在住で原則60歳
以上の健康で働く
意欲のある方
入会説明会は毎月
第3水曜日に開催しています



あなたのまちのシルバー人材センターにお問い合わせください

公益社団法人 岡垣町シルバー人材センター

〒811-4234 岡垣町大字高倉 598-1

☎093-282-4688

令和8年度 事業計画および予算



みなさんとのつながりを大切に、そしてそのつながりを力にして…

みんなが互いに支えあいながら、自分らしく活躍できる地域（まち）をめざして、基本理念である「つながり 支えあい 共に生きるまち 岡垣」のもと、地域で支えあう仕組みの創出や関係機関の連携による対象者を選ばない包括的な支援の実施、地域の支えあい活動に関わる人材の育成に取り組めます。

【事業計画】

基本理念

つながり 支えあい 共に生きるまち 岡垣

- 基本方針：①地域で支えあう仕組みづくり
②関係機関が連携した支援の推進
③地域活動を担う人材の発掘・育成



基本目標 2

地域福祉を支える
「ひと」づくり

■福祉のこころを育む意識の醸成と啓発

- ・福祉教育（学校・地域）の実施
- ・認知症サポーター養成講座の実施

■地域活動を支える担い手の育成

- ・民生委員児童委員協議会との連携強化
- ★地域人材育成事業（町受託事業）

■ボランティア活動の推進

- ★岡垣町ボランティアセンターの運営
- ・ボランティアの育成・支援

重点事業

- 地域福祉活動を担う人材育成のため「福祉マナブ講座」の実施
- 岡垣町ボランティアセンターの運営



基本目標 1

お互いに支えあう
「つながり」づくり

■お互いさま命のネットワークの強化

- ・お互いさま命のネットワーク活動の推進

■ふれあい交流活動の充実

- ★ふれあいサロンの推進
- ・ふれあい交流、世代間交流事業の充実
- ★地域の居場所づくりの支援

■地域の多様な支えあいの促進

- ★生活支援体制整備事業
- ・地域介護予防活動支援事業（町受託事業）
- ・社会福祉法人連携協議会の運営

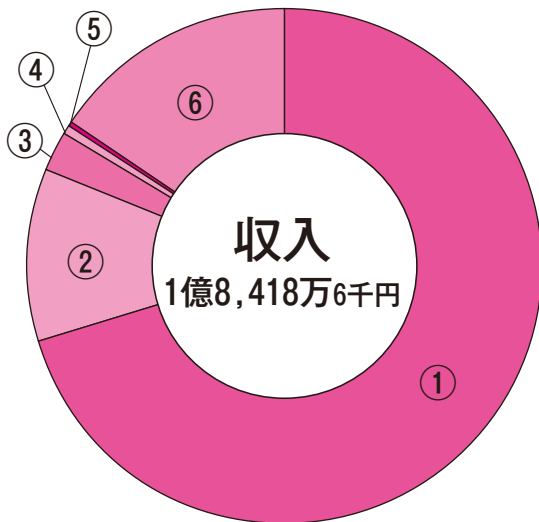
重点事業

- 地域の居場所づくりの支援
- 地域課題に即した身近な地域での助けあいの仕組みづくり

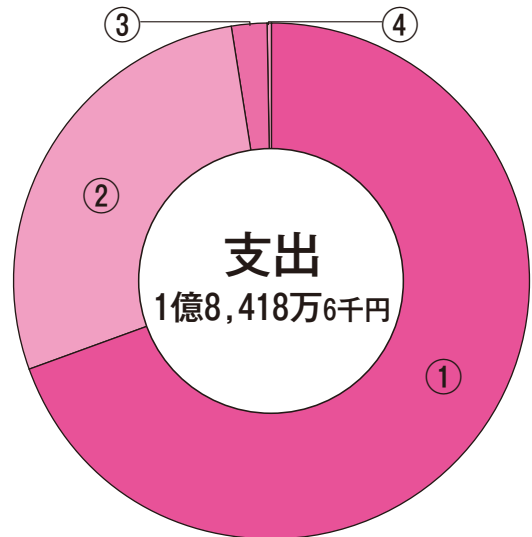


★は重点事業

【予算】



- ①受託金：1億2,965万4千円(70.4%)
- ②補助金：1,980万3千円(10.8%)
- ③共同募金配分金：448万9千円(2.4%)
- ④寄附金：136万円(0.7%)
- ⑤収益事業：27万円(0.1%)
- ⑥その他：2,861万円(15.5%)



- ①受託事業：1億2,815万6千円(69.6%)
- ②法人運営事業：5,139万4千円(27.9%)
- ③共同募金配分金事業：448万9千円(2.4%)
- ④収益事業：14万7千円(0.1%)

基本目標 4

誰もが安心して暮らせる 「体制」づくり

■災害時・緊急時の助けあいの仕組みづくり

- ・災害時の広域的な連携体制の強化
- ・福祉避難所の設置・運営

■自立を支えるための支援

- ★ふくおかライフレスキュー事業
- ★生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）
- ・子ども食堂との連携

■権利擁護を必要とする人への支援

- ★法人後見事業
- ★日常生活自立支援事業（県社協受託事業）
- ★ずっと安心プラン事業

重点事業

- 自立を支える2つの事業を通じた生活困窮者支援の実施
- 権利擁護が必要な方に3つの事業のつながりを活かした支援の実施



基本目標 3

地域でともに生きる 「環境」づくり

■きめ細かな情報提供と相談支援体制の充実

- ・相談体制の充実（総合福祉相談窓口、法律相談）
- ・社協だより・ホームページの強化
- ★重層的支援体制整備事業の実施（町受託事業）

■福祉サービスの充実と基盤の整備

- ★いこいの里の運営 ・共同募金運動の推進
- ・福祉サービスの提供
- （送迎サービス、福祉機器貸与、配食サービス等）

■人にやさしい生活環境づくり

- ・地域福祉の活動拠点づくり

重点事業

- 重層的支援体制整備事業における個別事例への支援強化
- いこいの里の運営における利用者の増員と経費の削減



■社協の相談事業 悩んだら、まずは相談

毎日の暮らしの中で何か困ったことや悩み、心配ごとはありませんか。
相談はすべて無料で、秘密は必ず守ります。お気軽にご相談ください。

■法律相談 ※予約が必要です。

主な相談内容：相続や境界など日常生活で法的解決が必要な問題

と き	6月5日(金)、7月10日(金) 13:30～16:30 (1人30分/先着6名)
ところ	いこいの里
相談員	弁護士

→予約は、相談月の前月から受け付けます。

■総合福祉相談窓口

主な相談内容：生活に関する困りごと、悩みごと

(どこに相談したらよいか分からない内容でもOKです)

と き	6月9日・16日(火)、7月14日・28日(火) 10:00～12:00
ところ	いこいの里
相談員	社協職員

→電話での相談は、休館日を除き、随時受け付けます。

■社協への寄附

地域福祉のために大切に(4月20日受付分まで)

香典返し寄附

故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

○藤原圭一郎 様(松ヶ台東)
故 藤原 数成 様 76歳

○花田 周一 様(塚原)
故 花田千鶴子 様 91歳

○早川 博道 様(吉木)
故 早川すゑの 様 94歳

※このページには、社会福祉協議会へご寄附をいただいた人の中で、
了承を得られた人を掲載しています。



お知らせ

information



岡垣町社会福祉協議会

☎ 283-2940

“社協”をもっと身近に！

パソコンやスマートフォン、
タブレット端末で社協だより
を読むことができます。
ホームページには、社協だより
に掲載しきれない情報も盛り
だくさんです！



QRコードを読み
取って閲覧するこ
とができます。

一般寄附

○西高陽オレンジカフェパル健康体操 様

○岡垣町寿会連合会 様
(車いす3台、歩行器3台 寄贈)



おもちゃ図書館【6月・7月の開館スケジュール】

6月4日(木)、11日(木)、13日(土)、18日(木)、25日(木)
7月2日(木)、9日(木)、11日(土)、16日(木)、23日(木)

★木曜日の開館時間は10:00～15:00、土曜日は13:00～16:00

★6月4日・18日と7月2日・16日は一般開放日(3歳児まで)

★発熱やカゼの症状がある場合は、利用を控えてください。

★予約制ではありませんが、利用状況に応じて、しばらくお待ちいただく場合があります。



みんな、ぜひ
遊びにきてね！





vol.51

今号のプレゼントは「いこいの里ペア入浴券」

いつまでも若々しくいるための「脳トレ」として。子どもも大人も、一緒に楽しくクイズとして。社協だよりの感想を添えて答えを応募すると、正解者の中から抽選で5名にプレゼントを贈ります！

■ 問題 ■

Q1.「ある」に共通することはなんですか。

ある	なし
嵐	静 寂
南	北
今 年	去 年
彼 方	こちら
草 地	野 原

Q2 次のことばを並べかえると人の名前になります。

1と2の文字を組み合わせてできる言葉はなんですか。

ゆざきたかお うなきつめせせ
↓ ↓
○○○②○○ ○①○○○○○

【ヒント】

Q1: 何かになおしてみると見えてくるかも。何か隠れている？

Q2 左: 愛しているを英語にして歌うと…。
右: 財布にいたけど、最近みかけないな。



前号の答え

Q1: 小久保裕紀 (こくぼひろき)

Q2: 王

Q3: 食堂 (胃の上→食道) しょうどう

正解していましたか？

■ 応募方法 ■

次の①～⑥すべてを記入して応募してください。

- ①クイズの答え ②郵便番号 ③住所
④氏名 ⑤年齢 ⑥5月号の感想

■応募は1人1通まで ■締切は6月26日(金) 消印有効

■結果は発送をもってかえさせていただきます。

■ 宛先はコチラ ■

<郵 送> 〒811-4234 岡垣町大字高倉598-1 岡垣町社協「社協だより5月号係」

<メール> アドレス: info@okagaki-syakyō.jp 件名: 「社協だより5月号係」

3月号への

声



4月中に届いた声を掲載します！

♪結婚して岡垣町に引っ越してきて2年経ちました。穏やかな雰囲気と豊かな自然に囲まれ、日々心地よく過ごせています。岡垣町に引っ越してきて良かったです！

(20代/女性)

♪ふれあいサロン交流会について皆さんの活動の様子を色々聞いてみたかったです。(50代/女性)

♪今月の脳トレクイズはとても難しかったです。(10代/男性)

♪令和8年からの「日曜日の業務内容変更」了解しました。職員の方も大変ですね。「赤い羽根共同募金」私の通院している整形外科も名前を見つけました。多くの事業所が協力されているのですね。

(70代/男性)

♪3ページに百合ヶ丘区福祉サロンのストレッチのことが載っており嬉しく拝読しました。毎回とても楽しみに参加しています。ここで会える方との交流、ストレッチやゲームを楽しんでいます。

(70代/女性)

ボランティアセンターからのお知らせ

ボランティアセンターだより5月号のトピックス

- ボランティアクラブ説明会開催報告
- 使用済み切手回収 ご協力をお願い
- 夏休みボランティア大作戦のお知らせ
- ラブアース・クリーンアップの開催案内

詳細はこちら→



想いをつないだチャリティバザー

西高陽区



- 【上】見事な作品が机にならんだチャリティバザー当日
- 【中】代表して4名から、寄附と手作り竹細工が手渡される
- 【下】社会福祉協議会の窓口大切に飾られた作品

オレンジカフェパルなどで、いつもみんなをカメラで撮影してくれていた男性。手先が器用で、竹細工なども得意でした。そんな男性が患った病が悪化。作りためた作品が誰かのためになればと、仲間と共にチャリティバザーを企画します。しかし、準備を進める矢先に男性が入院…。他のスタッフは、男性を励ます意味も込めて、予定通りバザーを実施することにしました。

迎えた当日。公民館には西高陽区の内外からたくさんの人が訪れ、男性の作品を手に取りながら笑顔で話す姿が見られました。スタッフは、その様子を見て喜びつつも「男性にも見せたかった…」と寂しさで複雑な思いを抱きます。それでも、最後までみんなでバザーを運営し、予想を大きく上回る売上げになりました。

さっそく入院中の男性へ、バザーの報告とみんなが退院を待っているというメッセージを送るも返事はなし。バザーから5日後、男性は静かに息を引き取り「一緒に社協へ寄附を持って行こう」という願いは叶わぬ夢に。

3月25日、雨が降る中、4名が来訪。会長へ寄附を手渡した森さんは「今日の雨は、男性が空の上で喜びの涙を流しているんだと思います」と話してくれました。

男性の想いをみんなでつないだ、心あたたまるご寄附をいただきありがとうございました。

本年度も社協だよりを担当する川嶋です。また、脳トレが難しいんだよという声が聞こえますが、今年もお付き合いください。今年の社協だよりはこれまでとは違います。なにが違うのかといいますが、各号ごと編集こぼれ話を書く人が変わります。書く人の色がでると思うので、今から楽しみにしてください。

編集こぼれ話

さて、脳は「新しいことを学ぶ」「いつもと違うこととする」と活性化すると言われています。これは新しい体験が脳に適度に刺激を与えるからです。毎号書くという重圧から解放された安堵感と、片や書かない寂しさが共存している私。書かないという「新しい体験」で、物忘れが気になる私の脳は果たして活性化するのでしょか。

(川嶋)



次の担当はだれか？

みなさんの

地域の居場所

紹介します！

オレンジカフェ陽だまり (高陽区)

日時／毎月第1土曜日 10:00～12:00
場所／高陽区公民館 参加費／100円



介護予防サポーター
大活躍！

4月4日(土)、新たに高陽区で【オレンジカフェ陽だまり】がオープンしました。区の役員や寿会の協力を得て、中心となって準備を進めてきた介護予防サポーターの高松さんが「母が友人を亡くした時“行く場所がなくなってしまった…””と言っていたことを思い出す。そんな思いをする人がないように、みんなで居場所をつくろう」と参加者へ呼びかけました。当日は、5人の介護予防サポーターを中心に、認知症についての話や体操、クイズ、ビンゴゲームなど盛りだくさん。最後はみんなで机を囲み、お茶を飲みながらおしゃべりを楽しみました。

高陽区以外の方も大歓迎！ いっしょに楽しい時間を過ごしましょう！



笑って、歌って、頭も体も体操して…笑顔いっぱい時間！